

(男・女)走高跳・棒高跳 予選・決勝 (組) 記録表

期 日 年 月 日 ( 曜 ) 開始時刻 : 終了時刻 :

審 判 長

J T O

陸協名 コード 競技会名 コード

記 録 主 任

主催団体名 競技場名 コード

記録担当審判員

Table with columns for PV, 試技, 最高記録, 無効試技数, 順位, 得点, 備考. Rows 1-20.

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(有効試技...O、無効試技...×、失格...DQ、欠場...DNS、パス...ー、試技放棄...r、記録なし...NM)
注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)
注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05) 注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生は H1~3 (High school)、中学生は J1~3 (Junior high school)で記入する。
注5: TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には( )をつけ、備考欄にPを記入する(例:2m00の2回目に抗議があった場合は「2m00の 3回目よりP」)。
競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。 記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。
記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。